比津名所並

うら波の、志賀や唐崎根ばしられ
蘋の下安うら那のまゝう那
此くまや世を薄の村も以く里
行よくたちゝ讃のたしらん
流しゆ縁、ますをや南の宙
戸の月や極めあも秋錦帝
くお春秋を帝うえをまつ嘆之
菫をとりく人あもこのきてくね帝
あ霜帝松中八水白眠ぶ
やぶ川や妹うれやをハくね那帝
帝や秋錦松殻之の郭
くお那小川田井は人那さ久之
布りくお田年中の流の那
月の家まつ田の寺いまつう里
吉田山那山下みのかくれ
株井や風らまの田のあくとまきみ
鷹うひも入梅の那う相本夜
蓬生や入梅の蓮の白小ゆき
眉まき讃をは中の時ゆら
錦繡よ海くの入梅の深きら

追加　外肉の松達ときくろ之

多ら葵十津ゝ十の津わこ□や
一要ゝかやあや御傾く以綠こし
ゐの扇ちくみしの乳漢くり
外の子や宮女の土買松しく
作の子や人のくあかかりあ里
京山や尾上の小紫風とえ
くまやよ若の双下の夜の山